

長期優良住宅認定申請の添付図書一覧（県への申請の場合）

※住宅性能評価書（長期使用構造の確認付き）の写し又は確認書の写しを添付する場合。

以下の書類を上から順番に並べてください。

	書類の名称	適 用
1	調査表	・申請者又は代理者等の自署が必要 ・窓口での記入も可
2	認定申請書(1～4面)	・第1面の裏に証紙（手数料）を貼り付け
3	委任状	・申請者の押印
4	長期優良住宅の認定申請における災害リスクに関する申告書(参考様式)	・申請者の押印又は自署が必要
5	長期優良住宅の認定申請における建築の規制に関する申告書(参考様式)	・申請者の押印又は自署が必要
6	建築の規制に関する許可書等の写し	【開発許可を受けている場合】 ・開発許可証の写し(別紙許可条件を含む) ・検査済証の写し 【土地区画整理事業区域、景観区域、砂防指定区域等に建築する場合】 ・それぞれの法令等に関する手続きを行ったことがわかる許可書等の写し
7	維持保全計画書	
8	インスペクター修了証の写し又は既存住宅インスペクション経験申告書（参考様式）	増改築又は既存の場合
9	住宅性能評価書（長期使用構造等の確認付き）の写し又は確認書の写し	
10	確認済証の写し又は建築工事届（第1～4面）の写し（建築確認を要しない場合）	工事届の写しは、県が受付印を押印したものの写しを提出してください。
11	図面	長期優良住宅の普及の促進に関する法律施行規則第2条及び建築基準法施行規則第1条の3で明示すべき事項を記入してください。（別紙）図面一覧参照。
12	基礎・地盤説明書又はこれに代わる書類	
13	状況調査書	増改築又は既存の場合 ・建築物の劣化事業等の状況の調査結果
14	工事履歴書	既存の場合 ・新築、増改築の時期及び増築または改築に係る工事の内容がわかる書類（任意様式） ・以下のいずれかの書類の写しを添付 ① 新築の時期がわかる書類：確認済証、台帳記載事項証明書、確認申請が不要な建築物の場合は工事届又は、工事請負契約書 など ② 増改築の時期がわかる書類：① ③ 増改築の内容がわかる書類：工事請負契約書及びその添付図書 など

(別紙) 図面一覧

名 称	明示すべき内容
付近見取図	・ 方位 ・ 道路及び目標となる地物
配置図	・ 縮尺 ・ 方位 ・ 敷地境界線 ・ 敷地内における建築物の位置 ・ 敷地面積 ・ 申請に係る建築物と他の建築物との別 ・ 排水経路及び排水先（汚水、雨水の別が分かるよう記載） ・ 高低差 ・ がけライン ・ 道路種別 ・ 開発・位置指定等の日付、番号
各階平面図	・ 縮尺 ・ 方位 ・ 間取り ・ 各室の名称 ・ 用途及び寸法並びに階段の寸法及び構造
床面積求積図	・ 床面積の求積に必要な建築物の各部分の寸法及び算定式（長期用床面積表）
用途別床面積表	・ 用途別の床面積（主たる居室、その他の居室及び非居室）及び求積図
2面以上の立面図	・ 縮尺 ・ 外壁及び開口部の位置
断面図又は矩計図	・ 縮尺 ・ 建築物の高さ、軒の高さ ・ 軒及びひさしの出
その他	県が必要と認める図面（配置図等に敷地面積が明記されていない場合は、敷地面積求積図）